



編集発行
 安八郡輪之内中学校
 PTA 会報委員会
 題字 山田 義雄
 印刷 (株)ダイキュー



三年学年目標 関係をつくる・育てる・広げる

『開拓魂』を大切に

教育長 中島 勝

一三三名のみなさん、卒業おめでとうございます。

義務教育を終え、晴れて卒業されるみなさんの感激、いかにばかりと推察いたします。卒業されるみなさんの中には、実社会に出て働く人もあると聞いています。それだけに、みなさんの前途に、幸あれと祈らずにはおられません。

さて、みなさんはこの三年間、校訓の実現を目指し、ひたすら精進努力を重ねてきました。

今年もみなさんのそんな姿や場面を、多く見ることが出来ました。

・ 体育祭の応援、合唱祭での歌声——力と美がありました。

・ 輪中の先輩六人が、インターハイ、全国総体に出場し、大活躍をしてくれました。

・ 一月、ハリコリコリンジ高校の先生・生徒を迎えた歓迎式で、PTA会長さんは、英語で挨拶をされました。驚きました！

『開拓魂』こそは、易を捨て、難を求める生き方です。

卒業される一三三名のみなさんの一層のご活躍をお祈りし、贈る言葉とします。

夢と希望をもって

校長 山田 義雄

一三三名の皆さんは、本校在学の三か年間、すばらしい成果をあげ、校訓「開拓精神」の伝統と校風を高めてくれました。心のこもった挨拶を交し、汗して働き、温かく美しい輪之内中学校に磨き上げてくれました。皆さんの誠実あふれた努力と熱中して打ち込んだ真摯な姿に対し賞賛と拍手を贈ります。

平成九年度には全国視聴覚教育研究会、創立五十周年記念式典が行われました。平成十年度にはカナダのハリコリコリンジ高校と「友好姉妹校」提携をし交流を深め、平成十一年度には校内LANによる充実した学習やメール交流をしました。二月十九日には、オーケストラとの共演でテーマ「百花繚乱」を達成しました。大きな感動を受けました。感動は、すばらしい方向へと人の心を変えていきます。人間を大きく成長させていきます。

これからもいっそう創造性と自立性に富んだ、心豊かで個性あふれる人になってください。夢と希望をもって…。

ご卒業おめでとう。



立ち止まってそして前進

教頭 坂 美也子

上空の水は地上に落ち、やがて土の奥へとしみいつて流れに
なる。川の流れの前途に何があ
るか分からない。そこに、皆
さんの前途を重ねてみましょう。
思うように進めない、目標が
定まらない、こんな時には立ち
止まろう。そして、中学校生活

人間らしい社会を創る

三学年主任 安江 憲生

一九九四年。日本は「子ども
の権利条約」を国際条約として
批准しました。ここには、子ど
もは大人の所有物ではないこ
と、未熟だけれども大人と同じ
人権を有していること、従つて
思想信条の自由、表現の自由、
意見表明権、結社の自由などを

でやり切った活動を思い出して
みよう。底力がある自分を再発
見できるはずです。「ひとりだち
のできる生徒」を目標に取り組
んだ諸行事。中でも、体育大会
における動の感動、合唱祭など
響きの感動、悩みや問題を解決
できた時の安らぎの感動、すば
らしい思い出の中に、やればで
きる自分を見いだし希望がわい
てきます。自信をもって前進し
てください。

当たり前を持っていることなど
が明記されています。しかし現
実はそれは大きくかけ離れ、
日本の子どもたちは大人の築い
た社会の中で傷つき、疲れ、様々
なストレスを抱えています。こ
の矛盾は憲法との間でも起きて
います。自由に、人間らしく豊
かに生きられる社会を創るのは
私たち一人ひとりの知恵と力です。
新しいミレニアムに生きる皆
さんの活躍に期待しています。

一生進路選択

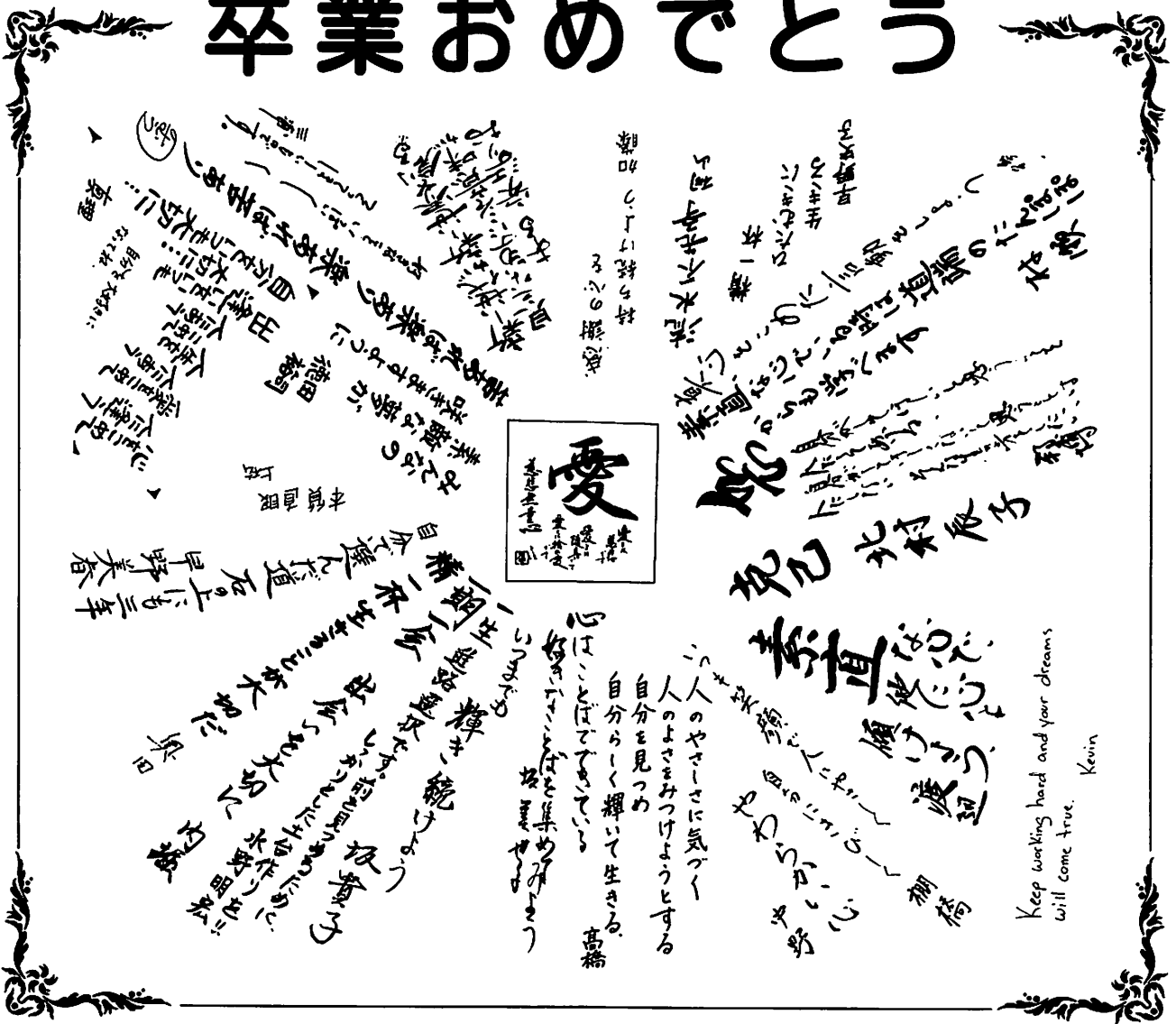
進路指導 水野 明宏

御卒業おめでとうございます。
三年間慣れ親しんだ学び舎とも
別れ、九年間同じ地域で、共に
成長してきた仲間とも別れ、そ
れぞれの道に向かつて一步を踏
み出すこととなりますね。そこ
で、題の言葉を君たちに贈りま
す。

進路担当として一年間君たち
に関わってきました。夢と現実
のギャップに苦しんだり、自分
の進みたい方向が見えなかつた
りして、相談に来る子に対して
精一杯アドバイスしたつもりで
す。

今後の人生には、多くの分岐
点があると思います。前向きに
方向を見定め、意欲をもって進
めば、必ず明るい将来と夢の実
現がその先にあるでしょう。

卒業おめでとう



愛

Keep working hard and your dreams will come true. Kevin

一人のやまに気づく
人のよさをみつけようとする
自分を見つめ
自分らしく輝いて生きる。

一組



クラスの財産

浅野 妃里

一番印象に残っていることは体育大会です。応援リーダー中心にみんなが団結し、応援と総合の優勝ができました。今でもその時の喜び、そして涙を忘れることはできません。

この一年間、一人一人が、また学級として大きく成長しました。そして、仲が良く明るい、授業中の挙手が多い、生活記録をみんなが提出できるなど、数えきれないほどの財産ができました。

楽しい一年間でした。一組のみんなありがとう。

一班

ちっぽけな壁なんざ

ぶちこわして次のこと始めよう。

さあ BYKE 宮島 健太

今すべきことはきちんとやって

今を大切にしていきたい。

浅井 亜美

今は体流れるこの気高く赤い血

燃やして FROM D.A

土井田哲也

夢に向かって、最後まであきら

めずに頑張りたい。浅野由紀子

歩き続けよう。

夢がかなうまで… 新田 啓真

自らが、決めた目標や希望に向かって挑戦できるような人生を送りたい。 森 朋之

二班

カリスマ美容師になれるように 東京へ 柴田 淑江

夢をかなえるため大阪へ行くぞ。 オー 吉安由紀子

ススメ!! 案じやないけど楽しいみちを!! 山田 雅史

いつも元気でHAPPYに ゴーゴゴ 松岡 利至

人間万事寒翁が馬。気楽に生きたい。 三輪 貴幸

今できることを今がんばる。精一杯に。 吉田 真依

三班

『夢はいつか実現する』これを信じて努力することが大切だよ。

I enjoyed my school life. 牧野 知絵

人には優しく、自分には厳しく。 先輩はこうでなくちゃ、ね。

先輩はこうでなくちゃ、ね。 矢野 宏樹

自分の夢を実現できるように、頑張っていきたい。 高瀬 隆浩

自分の夢に向かって、 Step by Step !! 中島英理奈

四班

輪中での生活はとても楽しかった。 伊藤 幸代

学級目標

Step by Step

～願いに向かって着実に～



輪中で学んだ三年間、仲間とい

れて、すごくうれしかったです。

三年間で学んだ社会的なルール

をこれから生かしていきたい。

冷静沈着 向上心を忘れない。 近藤 靖志

輪中最高 天上天下唯我独尊 箕内 隆久

輪中の生徒でよかったし三年間

五班

とても楽しかった。 上野 智子

日本のボクシング界をしょって

立つ男、オレは伝説になる。 中島 良太

自分の夢に向かってどんな事も

頑張っていけるような自分自身

になっていく!! 浅野みゆき

大学についてスカウトをされて

サツカー選手になる!! 警察官にもなる!! 入山 公彦

何に対しても全力でいく がんばってがんばって、たたく

さーんがんばる!! 吉田 愛美

大阪行って、お笑いの天下とつ

たる。『ドハデ』に出たる。 近藤 純

これから未来に向かって走って

いくんだ。人を傷つけず生きて

いくんだ。 井上 枝美

六班

中学校入っていっぱい友達でき

て楽しかった。これからもずっと

と友達でいてね!! 鈴木 綾子

短い間の中学校生活だったけれど、楽しかった三年間でした。 森島 啓介

あつという間の三年間で、楽しいこと、つらいことがたくさんあった。 棚橋 亮

もう一度飛ぼうこの糸切り裂き

自らのジェットで…by hide 棚橋 宏敏

人は涙見せずに大人にはなれない! by TSUNAMI 田中かおり

涙枯らせ!

自分らしく輝く

一組担任 高橋 基子

みんな、この世でたった一つの存在なのだから、その一つの命や自分の命を大切に、力強く生きていこう。

すべてのことに器用でなくても、ピカソのように、美術の分野で自分らしく輝いて生きていくことができるもの。 たった一つでもかまわないから誇れる何かをみつけることは、この世でたった一つの存在である自分を大切にしていこう。

その何かを探し、みつけ、磨き、一生かけてその輝きを強くしていこう。

二組



クラスの財産

班別俳句風「思い出」

- ① 思い出は いつの日までも 忘れない
 - ② 緑団は 全てにおいて 最高だ
 - ③ ありがとう
 - ④ 涙と笑顔 思い出を
 - ⑤ 三の二は いつも明るく 元気よく
 - ⑥ 笑顔はみんなの 宝物
- ⑥ 声あげて みんなで叫んだ 体育祭

一班

プツコミ精神

いつまでも

がんばる いろいろ

これからも

田中 晃二

入山 祥史

たくさん嫌なことあるけれど

乗り越える。 渡辺 春菜

Stand up.

On your own foot.

中島 綾美

己が誰なのか知れ

松井 秀司

いろいろあるよこの先も 悪くも良くもなる。

清水 沙織

二班

後もどりのない人生を今振り返る。 自分は自分の道を行く。

森島 広和

自分が決めた道に悔いはない。 それはたくさん仲間を支えられて決めた道だから。

平塚 恵一

どんな時でも自分の心を信じて 前向きに……

伊藤 成可

仲間と過ごした日々を

私は決して忘れない。

伊藤 康恵

寛大は花である

by ホーソーン

北島 由裕

三班

夢は自分の職業でテレビに出ることだ。 Dreams come true.

永井 瑞枝

正しい道を生きるように努力したい。

伊藤 章人

これからもずっと楽しく過す。

Enjoy my life.

棚橋 恵里

苦しくても

信じた道を歩みたい。

菱田 吉秀

これからも後悔しない生活を送りたい。

上田 真穂

これからも自分のペースで生きる。

加納 宏将

負けないように、枯れないように、笑って咲く花になろう。

四班

荻巣 知美

学級目標

Believe ~大切な仲間~



夢はいつまでも覚めない

歌う 風のように

金森 みさ

生きていけばいろいろなことがあるかもしれない。

近藤 一正

いろいろながんばる。 友達を大切にす。

服部 真和

自分の道を進んでいこう!! 自分を信じて

木野 徹晴

五班

Goin' my way

マイペース主義でいこう

安田 瑛

前向きに。 自分を信じる。

一柳 美貴

一日一善をするように心がけます。

加納 秀記

悲しみこらえて微笑むよりも 涙かれるまで泣くほうがいい。

中島 雄一

友達を大切にす。 楽しく過ごす。

中島 英鷹

行雲流水(物事にとらわれず、あるがままに行動すること)

松井 夕貴

明鏡止水(心が澄み切つて落ち着いた心境)

浅野百合名

鵬程万里(目標が壮大で前途がはるかかなたにあること)

中島諭実香

人生これから

僕はまだ若い だからこれから

増田 淳

精一杯 今を生きる

己の魂を燃やして

加藤 雅史

月給百万

僕はまだ若い だからもうける

中島 宏典

BELIEVE

二組担任 徳田 裕司

『どんな時も仲間を信じて』

スロースタートなところが玉に傷でしたが、仲良く活動することができた仲間集団でもありました。

体育大会の応援は、自分たちで企画から下級生の指導まで、実に見事にやり切ることができました。応援団長を先頭に、応援リーダーと団員との連携がスムーズで、きびきびとした雰囲気の中にも温かさがあふれていました。

合唱祭寸前の意見のぶつけ合いから、一層、信頼が深まったような気がします。仲間を信じる心が全ての源でした。



クラスの財産

クラスの絆 伊藤 悠貴

三年三組の財産は団結力、温かい思いやりの心です。それが発揮されたのは、キャンペーン、合唱祭、体育大会でした。合唱祭でのあの歌声。キャンペーンでの全ての活動で、全員協力の100%達成。そしてその裏にはリーダー一人一人の呼びかけとそれに応える仲間の姿がありました。そして体育大会。優勝はのがしましたが、クラスの強い団結力や思いやりは三年三組全員の財産です。優勝旗は私たちの胸の中に永遠に残ります。

一班

目指せ！熱闘甲子園！！春・夏出場！絶対校歌を歌うぞ！！
牧野 裕介
踏み出してみればそれだけ前に進めるはず。
野々垣 充

自分の理想の姿になるまでがんばれるくじけない心が大切だ。

やるだけやってみよう！それはムダなことじゃないから。
中西 豪
森島 麻美

いつまでも、磨き続け、輝き続ける。
小林由紀子

信じてる思い、それが何よりも誰よりも夢に近づく。
高橋紗弥可

二班

これからは、この中学生生活を忘れずに、生きていきたい。
宮川 恵江

夢は、かなえるために存在する。だから、夢をもち続けたい。
大橋 祐一

誰もが入り組んだ旅路の中で迷う日もうまくいく日もあるさ。
片野 愛子

この三年間で最高の仲間たちと過ごせた事が最高の思い出。
牧野 一也

夢は、あきらめるより、努力することを忘れずに。
野田 裕人

三班

生きてく強さを重ね合わせ、努力が実れば、もう迷わない。
土井田美鈴

今はひたすら自分の夢をおいつづけて。
森島 惇士

人は自分の可能性を探しとめて生きていく。
篠田 守雄

誰も皆まだ見えない。そう明日だけを信じてる。
棚橋 麻貴

あなたに巡り合えてよかった。風にきえないで。空にかかる橋

四班

何事も、ぜったいにあきらめない。めげせ！！甲子園
伊藤 弘恵

夢や理想を追い求めるのは、決して無駄ではないはずさ。
酒向 直樹

夢が夢で終わらないように。夢は叶えるためにある。
加納 浩史

前向きにいこう。夢がきつと私の背中を押してくれるから
西脇 隆文

I will do my best for everything I can try
安田 幸司

病院と学校の両立はたいへんだったけど楽しい三年間でした。
増永 朱里

五班

自分の可能性を見つげるために生きていきたい。
岩津 裕樹

はるかとおい
“夢”を目指して
篠田 麻由

荒野をはしれどこまでも。心臓破りの丘を超えて。
安藤 祐子

学級目標

The Changing ~一番星をめざして~



何をあきらめることが大人になることじゃない。
荒川 和也

六班

自分の夢に向かって努力をすれば夢は実現するはずだ。
尾崎 俊佑

はるかとおい
“夢”を目指して
篠田 麻由

Best Smile
究極の笑顔を求めて
金森 有香

あなたが必要とする人ならいつもきつととなりで笑っている。
小関奈津子

僕は誇り高く生きていき、輝きたい。
吉安 邦英

国際化時代を生きる

さわらかい心で

三組担任 中野 由美

今は「国際化」の時代だとよく言われます。国際化と聞いて皆さんは何を思うでしょう。英語学習、海外旅行、インターネット等を思い浮かべるのでしょうか。私は国際化＝柔らかな心で生きることだと考えています。以前、「セロリ」という曲が流行りました。育ってきた環境が違うから、好き嫌いは否めない…という歌詞です。これから飛び出す世界には、国籍、好み、考え方が違う人々との出会いが多くあるでしょう。そんな時は、柔らかな心で相手を受け入れてみて下さい。国際化とは、お互いを受け入れる歩みです。



四組



クラスの財産

宮川 剛
尾崎 淳弥

僕達のクラス、三年四組の財産は、声が大いことです。授業中や休み時間は、うるさいと思うことがあります、この大きな声が活躍する場が一つだけあります。それは、輪中の伝統である歌声です。

伸樹祭、合唱祭などでの練習の中でみんなと団結する、協力しあうなど様々な壁を乗り越えて作りあげてきた四組の歌声はかけがえのないものであり、みんなで一つの財産を作ったと言えます。

一班

I THINK, I BELIEVE.
近藤 伸哉

たくさんの友達と楽しい思い出をつくることができ、よかったです。 棚橋 美佳

I WILL REALIZE

MY DREAM.

近藤 篤

おいしい給食を毎日食べる事ができ、とても幸せでした。

衣斐 美加

体育大会で一生懸命がんばることができた。 祐成 享靖

二班

I WANT TO BELIEVE
FRIENDS AND MYSELF ☆

田中 一郎

I Study hard to make my dream comes true /

栗田 大輔

傷つけあった言葉も重ねた涙もいつかは思い出に……

一柳 文彦

I don't forget my great life.

浅野 素世

小学校とは違う生活を送って、いろいろ経験できた。

河合 恵美

根気というものがないので身に付けていきたい。 棚橋 映奈

三班

自分の歩む道に「限界」をつくらないように突き進む。

矢野 秀和

願ったことは必ずかなうと信じよう。

伊藤 雅英

自分の目標に向かって、精一杯やっつけていきたい。

大谷 勇樹

何事も最後まであきらめずにがんばりたい。 神野 愛

私の夢、それはいつも笑顔で過ごすこと！ 西脇 智未

四班

いい友達ができて幸せです。 田中 敦子

これからもずっと笑顔でいたい。 棚橋 美予

一 等 星

～誰もが輝くものを持っている～



If you can dream, you can do it Good Luck.

森島 翼

形のない答えを探して、終らない旅をする。

安藤 綾美

一番の思い出は、仲のよい友達がたくさんできたことです。

篠田 雄

一番の思い出。それは、たくさんの良い友達ができたこと。 木村 裕介

五班

給食もおいしかったし、三年生全員で行った修学旅行も楽しかった。 早野 正樹

中学校での思い出は、たくさんの友達ができ、みんなと仲良くできたことです。 伊藤 雅大

みんなと一緒に修学旅行にいたことが中学校生活の思い出です。 棚橋 孝仁

中学校での思い出は、友達と仲良くできたこと!! 将来はY・Yと大阪へGO!! 近藤有加理

中学校生活のすべてが私の思い出。なんちって!!でも本当です。 野田 桂

自分で選んだ道を堂々と突き進んでいく。 宮川 剛

体育大会の応援でみんなと協力してできた。 後藤 真希

自分の好きなことを見つけたためにいろいろなことに挑戦したい。 太田 延子

自分の夢を実現させるために高校で自分の能力を高めたい。

最後の合唱祭で一人一人が大きな声で歌えた。 高木 典子

自分の夢を自分でつかむためにがんばっていききたい。

尾崎 淳弥

道 門出を祝し

四組担任 上松 俊幸

みんなが 欲しがっている あたりまえの道

みんなの力で、どうしても 創らねばならぬ道

みんなが、そうなるはずだと 信じている道

めざす道は、はるかに遠くとも けわしい障害が

まちうけていようとも 遅々として進まなくとも

進むほどに、道は遠のこうとも

その道を創ることに 明日も あこがれて歩こう

卒業 おめでとう

※クラス写真 提供「フラッシュスタジオ」



ちひいも輪之内へ



歓迎セレモニー H. 12. 1. 28

ホストファミリーとの五日間

二年 伊藤 誠治
 一月二十七〜三十日、四日間だけ家族が二人増えました。共に過ごした短かい時間は、今では忘れられない大きな思い出になっています。

外国からの訪問者は、僕にとっては、今でも家族であり、最高の友達です。

ホストファミリーを終えて

二年 伊藤 順子
 「ホストファミリー」としてカナダの人達を迎えるのは、初めての事だったので緊張していましたが、徐々に仲良くなり、あつという間の四日間でした。これから先もメール交換や文通などを続け、交流を深めていきたいと思っています。

ふれあいの五日間

ホストファミリー

浅野 貴子

思うように英語が通じなくて、もどかしく思っていたけれど、日、一日と心が通い合うのを肌で感じた。人と人とのふれあいは、言葉だけでなく、誠意とやさしさも必要だと知らされた。それを学んだ五日間だった。



一年生との交流

Welcome to

Wanouti

ホストファミリー

浅野 恵子

「Nice to meet you」片言の英語で交わした挨拶から、シンデイやベッキイと一緒に過ごす機会に恵まれました。

日本の文化にふれようと、茶碗むしやうどんを「はし」を使いながら一生懸命食べる姿が心に強く残っています。

Cindy Becky See you some day.

三年生を送る会



三年学年合唱 ～中部日本交響楽団と共に～

オーケストラとの一体感

三年 吉田 愛美

私たちが、先輩方から受け継いできた合唱を、次は後輩に引き継いでいけるようにと、この送る会に向けて練習してきました。本番では、オーケストラの方々と三年生全員とが一つになった気がして気持ちよく歌うことができました。最後の合唱となる卒業式では、最高の歌を輪中に残せたらいいと思います。この会を開いてくれたみなさん、あまり尊敬できない三年生ではなかったかもしれないけれど、今までありがとうございました。

すてきな会をありがとう

三年 北島 由裕

すてきいい思い出ができました。「今、別れの時、飛び立とう未来、信じて...」

二年生の人たちが歌ってくれた曲の歌詞が感動的でした。ソプラノ歌手の歌声がとても美しく、聞いていてこころよかったです。

二年生の時は、それほど強く感じませんでした。オーケストラと一緒に歌うことの良さを三年生になって感じました。すてきな会をありがとう。

合唱を通じて...

実行委員長 浅野 恵理

テーマ「百花繚乱」に向けて、どの学年も合唱に一生懸命取り組んできました。その結果、当日は、練習の成果を発揮し、素晴らしい花を咲かすことができました。特に、三年生の合唱は、先輩方が残された数々の財産の総結集だと思いました。それを引き継ぎ、さらに良い伝統へと発展させていきたいです。

初めての経験

二年 田中久美子

今まで、伴奏は何度もやりましたが、オーケストラと合わせて弾くのは初めてで、すごく緊張しました。

ついに「二年生。」自分の持っている力を一杯出しました。そして、伴奏も三年生を送る会も成功に終わり、始めの緊張感は大きな達成感に変わりました。

最高の合唱

一年 山中 優佳

私は、指揮をやっていて、ある事に気付きました。それは、みんなの表情と声です。最初の練習の時、ほとんどの人がいやいや歌っているという顔や声でした。しかし、日を追うごとに真剣になっていきました。そして本番。緊張する中、みんなが真剣になって歌い、最高の合唱になりました。



演奏に聴き入る三年生

PTA活動を振り返って



PTA副会長
鈴木 宏之

中学校のPTA活動に今回初めて参加させて頂きましたが、会員の皆様や先生方の期待に応える事が出来なまま一年が過ぎてしまいました。思春期で不安定な年頃の子供達を見ながら親と子の関係の大切さを今更ながら実感した次第でございます。これからも、PTA役員だけではなく、多くの会員の皆様方に参加して頂き、子供達がい出の多い、楽しい中学校生活を送れるように努力していきたいと思えます。

母親委員会

副委員長 棚橋 敏子

母親委員会として数々の行事を終え、今一番に思い出すのは六月に実施した手打ちうどん作りです。多数の方々の参加もあり、手作りうどんは格別でした。講演会では、両手をなくされても前向きに地域のために活動される姿に心より感動しました。そして、強く生きるという事を教えられました。



卒業生の胸を飾るコサージュ作り

成人委員会

副委員長 中島由美子

研修旅行での生八ッ橋作り、母親委員会でのうどん作り等、まるで小学校の時に作った粘土細工の様で楽しく、試食した味は美味しく忘れられない一時でした。秋の運動会での綱引きでは、大人の様な態度をとる子供達に、親の威厳を示す一場面でもあり、とても有意義な一時であったと思います。また、各委員会の行事や活動は、PTAの方々の協力を賜わり、感謝の一年でした。

校外委員会

副委員長 谷水 鶴己

校外委員会では、校外指導と廃品回収を行いました。校外指導では、ぞうすい祭り、観音祭り等、地域に住んでいながらも今まで知らなかった輪之内の文化に触れることもできました。

また、廃品回収では、多大な御協力を頂きうれしく思っています。会員の皆様には何かと御迷惑をおかけしましたが、無事一年間を終えることができ、有りがとうございました。

安全委員会

副委員長 荻巣まり子

一年間、安全委員として人波作戦や自転車点検・登校指導に参加しました。道路に立つて見ていると元氣よく挨拶する子、恥ずかしそうに小声で挨拶する子、全く声を出さない子などいろいろな生徒がいました。また、自転車に名前がきちんと書かれているのもあれば、誰の自転車か分からないものまで様々でした。

この一年は、普段の生活習慣をきちんと身につけさせることの大切さを考えさせられました。

会報委員会

副委員長 白川 明美

編集会議を開いて、次回発行の「開拓」の打ち合わせ。レイアウトを決め、原稿のお願い、校正、印刷。編集作業がこれほど大変な事とは思ってもみませんでした。最初は慣れない作業で時間もかかりました。先生方や委員会の方々のアイデアや御協力のおかげで、年間五回の発行を予定通り進めることができました。一年間、ありがとうございました。

「思いやりの心と謙虚な態度を」

心の教育相談員 遠藤 幹郎
私は、一月から本校に、「心の教育相談員」として勤務させていただいております。

最近、文部省が委託した国際調査結果によると、「日本の小中学生は、友達の良いじめを注意したり、悩みの相談に乗ったりすることが少なく、友人関係が希薄」という。ところで、交友関係がうまくいかず悩みを持つ子どもたちには、どうしたらいいのだろうか。それには、両者の悩みを共感的に理解してやる第三者の存在が欠かせない。その場合、当事者相互も思いやりの心で、互いを理解し共感し、互いが今までの自分(達)を謙虚に反省し、これからの自分(達)のありようを自己決定し合うこと。それを行為・行動で示し合うこと。この互いの努力が他への関心と愛着と信頼感を回復していく道だと思えます。

廃品回収

収益金一八、八三五円でした
有り難うございました。

編集後記

皆様の御協力のもとに無事五回発行できました。有り難うございました。 会報委員一同